

沿革の概要			
明治	6 年	西光寺、直亮小学校	
	7 年	東金屋、克明小学校	
	25 年	直亮小学校を大崎野小学校に、克明小学校を東金屋小学校に改称	
	31 年	東加積小学校創立	
	35 年	箕輪分教場設立	
大正	3 年	大崎野 208-1 に新築	
	15 年	東加積尋常高等学校	
昭和	16 年	東加積国民学校	
	22 年	東加積村立東加積小学校	
	23 年	PTA 創立	
	28 年	滑川町立東加積小学校、校歌制定	
	29 年	滑川市立東加積小学校	
	38 年	創校 90 周年記念式典、記念事業举行	
	48 年	創立 100 周年記念式典举行	
	53 年	ギタークラブ発足	
	56 年	積雪 192 cmを記録（1/15）	
	60 年	新校舎起工式、大崎野 45 現在地に新築	
平成	61 年	新校舎、新体育館、プール、運動場完成、竣工式 新築記念式典、記念事業举行	
	元年	富山県愛鳥モデル校に指定	
	2 年	ホテルの人工飼育開始、前庭の砂場、花壇造成	
	3 年	ホテルの誕生を祝う集い実施、チャボ小屋の完成 新ホテル川完成	
	5 年	視聴覚室をコンピュータールームに改装 滑川市姉妹都市北海道豊頃町少年使節団と訪問会 創校 120 周年記念事業举行	
	11 年	先進的教育用ネットワークモデル地域事業対象地域内学校に指定、関係設置工事	
	12 年	給食物資搬入路改修、建物識別番号（6-23）屋上表示	
	13 年	煙探知機、窓ガラス飛散防止シート、屋外トイレ設置	
	14 年	校区全域が早月中学校区となる	
	15 年	創校 130 周年記念式典举行	
	16 年	富山県東部音楽科教育研究推進校（～17）	
	18 年	市 PTA 連合会研修大会を体育館で開催	
	19 年	元気とやまスポーツ賞体力づくり推進校部門において学校賞	
	20 年	親切運動推進協力委嘱校（～21）	
	21 年	富山県学校給食会より学校給食優良学校として表彰	
	23 年	特別支援学級「あおぞら級」開級	
	24 年	富山県ふるさとづくり 大賞	
	25 年	創校 140 周年記念式典举行	
	26 年	土曜学習モデル事業（～28）	
	29 年	地球温暖化対策推進功労表彰（環境とやま県民会議）	
令和	元年	県生物多様性保全推進モデル校指定 コカ・コーラ環境教育優秀賞 とやま環境省「ジュニア活動賞」受賞 緑化推進事業（前庭植樹・ひょうたん池改修）	
	2 年	2・3 年生複式学級開始	
	3 年	富山県東部社会科教育研究推進校（～4）	
	3 年	小規模特認校となり校区外からも通学可能に	
	4 年	4・5 年生複式学級開始	
	5 年	創校 150 周年記念式典举行	
	6 年	富山県県土美化推進県民会議より功労者表彰	

職 員 一 覧		
職 名	氏 名	主な校務分掌
校 長	前田 利一	総 括
教 頭	永井 快行	総 務
教 諭	楠 康司	教 務 主 任
教 諭	森岡 律子	生徒指導主事
教 諭	又吉かおり	特別支援コーディネーター
教 諭	小柳 加奈	研 究 主 任
教 諭	尾島 史織	図書・花壇
講 師	渡邊可奈子	図書・花壇
講 師	角川 誠	理科・社会
教諭(兼)	岩田 衛	通 級 指 導
教諭(兼)	田中 史恵	外国語専科
養護教諭	吉田 志帆	保 健
事務職員	藤田 麻希	庶務・会計
校務助手	田中 聡子	給 食
校務助手	飯村 正則	印刷・営繕
スクール・サポート・スタッフ	中屋 恵美	給食・消毒
スタディ・メイト	上坂 千春	
スタディ・メイト	清水 和昌	
図書館司書	廣川 和美	学校図書館
英語活動支援員	毛利 貴子	
A L T	オスカー	
スクールカウンセラー	金子久美子	
スクールソーシャルワーカー	神通 一仁	
ICT 支援員	堀内 幸子	

学校・校区に関する人数

	地 区	PTA 会員数	児童数
一 班	大崎野	3	3
	道 寺	0	0
	野 尻	0	0
	森野新	2	3
	校区外	8	1 1
二 班	上大浦	0	0
	下大浦	4	5
	大 林	1	1
三 班	室 山	0	0
	大 日	0	0
	千 鳥	0	0
	中 野	1	1
	下 野	4	5
	養 輪	0	0
四 班	東福寺開	1	1
	開	9	9
	改養寺	1	1
	東金屋	1	1
	合 計	3 5	4 1

児 童 数			
学年	男子	女子	合計
1	3(2)	4	7(2)
2・3	3(1)	0	3(1)
	3	4	7
4・5	1(1)	9	10(1)
	2	2	4
6	3	3	6
あおぞら	4	0	4
計	19	22	41

R 7 5 / 1 現在

令和7年度行事予定

- 4 月 入学式
通学路点検
交通安全教室
- 5 月 校区訪問
市学童体育大会
資源回収
- 6 月 早朝親子除草
学習参観
5・6 年宿泊学習
- 7 月 握手の集い
個別懇談会
4 年校外学習
- 8 月 公民館まつり
早朝親子除草
- 9 月 資源回収
運動会
- 1 0 月 就学児健診
子育て講演会
- 1 1 月 学習発表会
学校保健委員会
- 1 2 月 地域ふれあい三世代の集い
個別懇談会
- 1 月 書き初め大会
百人一首大会
雪と親しむ活動
- 2 月 学習参観・親学び講座
卒業を祝う会
- 3 月 卒業式

学校要覧



東加積の教育

令和 7 年度



校歌

一 乳色の霧が流れて山鳩が
ポッポポッポと鳴いている
あゝ高原の学び舎の
窓に明るい朝がくる
光 光 ひかりは東加積校

二 新川の緑の平野つきるとこ
能登を浮かべた富山湾
あゝ風かおる この庭に
学ぶよい子の顔の色
希望 希望 きぼうは東加積校

三 紫の山を重ねた谷間より
海までかけた虹の橋
あゝこの郷に生立ちし
詩りが胸に湧きあがる
力 力 ちからは東加積校

作詞 山本 宗岡
作曲 小沢慎一郎

滑 川 市 立 東 加 積 小 学 校

〒 9 3 6 － 0 8 3 3 滑川市大崎野 4 5

TEL （0 7 6）4 7 4 － 1 6 4 9

FAX （0 7 6）4 7 4 － 0 0 6 6

E-mail higashikazumi-es@namerikawa.ed.jp

HP https://higashikazumi-e.namerikawa.ed.jp

【学校教育目標】

自ら学び考え ともに認め合う
子供の育成

【目指す子供像】

<知>進んで学ぶ子 <徳>認め合い助け合う子 <体>心身を整え、挑戦する子

【目指す学校像】

地域の特性や小規模校のよさを生かし、
笑顔あふれる教育活動を協働的に創造する学校
～ みんなで創る 自分が創る
笑顔いっぱい 学びいっぱい 東加積小学校 ～

1 笑顔あふれるあたたかい学校

2 自分の力を存分に発揮できる学校

3 安心で安全な学校

4 保護者・地域と一体となって歩む学校

自律

共生

当事者意識

<アクションプラン重点項目>

～充実した学校生活を送るための具体目標～

① 基礎基本技能の習得

・漢字・計算技能習得率 80%以上

② 自ら考え進んで働く児童の育成

・掃除中は黙って、時間いっぱい、仕事を見付けて働く 70%以上

③ 運動・遊びの日常化

・「みんなでチャレンジ 3015」 立山編 一ノ越通過 80%以上

東っ子活動スローガン

ひ ひろがれ あいさつの輪

・あいさつ運動

が がんばって きれいな里に

・除草 ・花壇作り ・ホタルの飼育 ・ゴミO活動

し しっかり集めてリサイクル

・ペットボトルキャップの回収 ・資源回収の手伝い

つ つなげよう ふれ合う心

・一人暮らしのお年寄りや地域の方との交流

こ こえをかけあい 助け合い

・赤い羽根共同募金

東っ子の活動



パトロール隊出発式



交通安全教室



校外学習



宿泊学習



握手の集い



新川古代神おどり



東加積合同運動会



市絵画展見学



オリエンテーリング集会



学習発表会



雪と親しむ活動



卒業を祝う会

令和7年度		校 時 表				
時刻	時程	月	火	水	木	金
※8:15		朝の会 健康観察	朝の会 健康観察	朝の会 健康観察	朝の会 健康観察	朝の会 健康観察
(8:20)		国語(モジュール学習) ※1年読み聞かせ	読書タイム	国語(モジュール学習) 外掃除 (月1回)	国語(モジュール学習) ※2・3年読み聞かせ	学級裁量
8:35	1 限					
(9:20)			休		憩	
(9:25)	2 限					
10:10		大	さわやかタイム	休	さわやかタイム	憩
10:30	3 限					
(11:15)			休		憩	
(11:20)	4 限					
12:05		給 食 準 備 ・ 教 室 清 掃				
(12:20)		ラ ン チ タ イ ム				
(12:55)	13:15	昼休憩	昼休憩 東っ子 タイム	昼休憩	昼休憩	昼休憩
		縦割り班 清 掃		縦割り班 清 掃	東っ子 タイム	縦割り班 清 掃
(13:30)						
13:35	5 限					
(14:20)	休けい	帰りの会 (14:30)	休けい	帰りの会 下校(14:40)	休けい	休けい
(14:25)	6 限	(14:35) 委員会 クラブ (15:20)	帰りの会		帰りの会	帰りの会
15:10	帰りの会					
(15:30)		下校(15:30)			下校(15:30)	
13:45	下校			1年		
14:40				2～6年		
15:30				3～6年		

◎週時程で特に工夫していること

・月・水・木曜の朝活動の中で、表現力を養うため、15 分間ずつの国語科のモジュール学習を設ける。

・1～2 限、3～4 限、5～6 限の間はノーチャイムとして、教科や単元に応じて弾力的に学級で扱えるようにする。

・毎週火曜日の朝活動に読書タイムを設け、読み聞かせや担任も含めた全員読書を行っている。

・毎週火、木曜日の大休憩には、サーキットトレーニングや縄跳び等に取り組む「さわやかタイム」を設け、体力づくりや運動の習慣化を図る。

・毎週火、木曜日は清掃をなくし、「東っ子タイム」として思い切り遊んだり全校活動をしたりすることができるようにする。

・月曜日の6 限は、隔週で委員会活動とクラブ活動にあてる。

・理科や総合的な学習の時間、図画工作科等の時間を削減して、「科学の時間」を設ける。(1、2 年は年 5 時間、3～6 年は週 1 時間程度)